



ロータリー:
変化をもたらす

Rotary Making A Difference
RI会長 RI ライズリー

ま
る
が
め

週報

2017.9.28
Vol.55
No.12
(2676)

会員数 58 名

欠席者

訪問者

前々回出席率

出席者43名・欠席者14名・免除会員2名

秋山憲・秋山恒・天野・麻田・福田・和泉清・和泉享・眞鍋・松山
中野昌・陶國・竹内・田中・高岡-会員

71.90%(9/14)

MARUGAME ROTARY CLUB WEEKLY

会 長 夏見 良宏
幹 事 和泉 清憲
会報委員長 塩田 等

お知らせ

9月のプログラム

7 (No.1)-客 話
14 (No.2)-夜間例会観月会
21 (No.3)-クラブフォーラム
28 (No.4)-会員卓話

他RC例会変更

善通寺 9/13→9/15 歓迎会
坂出 9/12 観月会
9/19 休会

ニコニコBOX;なし

<ニコニコ会計累積/¥150,000>

がんばるBOX;

なんとなく
大西君 曾川君

<がんばる会計累積/¥113,000>

例
会
場
・
事
務
局

丸
亀
市
塩
飽
町
50
ー
3
丸
亀
プ
ラ
ザ
ホ
テ

■会長挨拶

「カーネル・サンダース物語 “He Profits Most Who Serves Best”」
父のいない家庭で育ったサンダースは、学歴といえば6年生の終了証だけ。
家を助けるために10歳から働きに出て、40種類もの仕事を経験したそうです。
数々の困難にも負けず、「できることはやれ」「やるなら最善を尽くせ」と、
粘り強く行動を続けたカーネルは、最後に大成功を収めました。



カーネル・サンダースは、インディアナ州ジェファーソンビルのロータリー・クラブ
に入会した当時を振り返って、次のように発言しています。
「ロータリー・クラブのメンバーとして迎えられたとき、私は彼らのスローガンに心
打たれた。
『最も奉仕する者が最大の利益を得る。我が身の前に他人に奉仕せよ。』
以来私は、ものごとを行う際、これら2つのモットーに従うように努めてきた。」

■幹事報告

①21日に行いました臨時理事会の報告

すでにご案内の通り、10月29日に企画しております家族親睦旅行につきまし
て、参加人数の問い合わせをしたところ、19名の参加が見込めることから、
実施につきまして審議しました
了承されましたので、実施することといたしました

■例会事業;会員卓話;菅会員

金融政策について

本日は、過去の金融政策も振り返りながらマイナス
金利について話をいたします。
金融政策は、1985年9月の「プラザ合意」にて、為替
をドル安、円高に誘導し、1ドル240円前後だったもの
が翌年86年1月には、200円を突破するまでの円高
になり、輸出産業は大打撃を受け、「円高不況」にな
りました。日銀は景気対策のために5回金利を引き
下げたため、土地の売買や株式投資が活発になった
ため、利益が上がり、空前の消費ブームが発生しました。結果、1987年10月
アメリカ株式市場が大暴落(ブラックマンデー)し、日銀は1989年5月から1年
3ヶ月の間に金利を5回引き上げ、公定歩合は2.5%から6%へ急上昇、資金
を借りる企業が激減しバブルが弾けました。



(裏へ続く)